



平成26年8月4日

各位

会社名 株式会社 サイバーリンクス
代表者名 代表取締役社長 村上 恒夫
(コード番号：3683 東証JASDAQ)
問合せ先 専務取締役 佐藤 正光
(TEL. 073-448-3600)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年8月4日開催の取締役会におきまして、最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年5月7日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

- (1) 平成26年12月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正
(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,250	280	270	151	104.28
今回修正予想 (B)	4,423	378	365	217	150.04
増減額 (B-A)	173	98	95	66	—
増減率 (%)	4.1	35.1	35.4	43.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年12月期第2四半期)	—	—	—	—	—

※当社は、前第2四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、「(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年12月期第2四半期)」は記載していません。

- (2) 平成26年12月期通期個別業績予想数値の修正
(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,666	405	380	235	154.83
今回修正予想 (B)	8,878	460	450	256	168.39
増減額 (B-A)	212	55	69	20	—
増減率 (%)	2.5	13.6	18.2	8.8	—
(ご参考) 前期通期実績 (平成25年12月期通期)	7,470	339	344	191	158.20

2. 業績予想修正の理由

(1) 第2四半期業績予想修正の理由

第2四半期累計期間の業績につきましては、ITクラウド事業において、第3四半期以降での進行を計画していた防災システム等の工事の一部が想定以上に進捗したことに加えて、流通食品小売業向けシステムにおける周辺システム導入等により、前回発表予想を上回る見込となりました。

モバイルネットワーク事業におきましても、平成26年6月に開始された株式会社NTTドコモの新たな料金プラン「カケホーダイ&パケあえる」や夏モデルの新機種発売による需要の増加を受けて、携帯電話端末販売台数が予想を上回りました。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益が、それぞれ前回発表予想を上回る見込みとなりました。

(2) 通期業績予想修正の理由

通期の業績につきましては、流通業向けクラウドサービス分野において、サービス拡充・新サービス展開を見据えた積極的な開発投資に伴う費用の増加を見込んでおりますが、消費税増税にかかる業務受託により第2四半期累計期間における流通業向けクラウドサービス分野の業績が当初計画を上回ったこと、及び防災システム等の工事が下期においても順調に進捗する見込みであること、さらには携帯電話用アクセサリ等の周辺商材の販売強化により、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益が、それぞれ前回発表予想を上回ると見込んでおります。

3. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	0.00	—	33.00	33.00
今回修正予想	—	0.00	—	34.00	34.00
当期実績	—				
前期実績 (平成25年12月期)	—	0.00	—	32.00	32.00

4. 配当予想修正の理由

当社は、利益配分につきましては、株主への還元を第一として、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針とし、利益の状況、次期以降の収益の見通し、キャッシュ・フローの状況及び配当性向などを総合的に勘案し、配当額を決定することとしております。

上記の方針を踏まえまして、今期の配当予想につきましては、今期業績予想の利益上方修正を受け、前回予想に比べ1円00銭増額の1株当たり34円00銭に修正いたします。

(注) 上記業績予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上